

第29回本部役員会

「2021年度支部配賦金(案)」、「財政・会則見直しの進め方」 「緊急事態宣言解除後の友の会活動について」などを承認！！



鈴木政雄会長

第29回中央ろうきん友の会本部役員会議は2021年3月19日、日本教育会館9階喜山倶楽部会議室において開催され、全議案は出席役員の見直しで承認されました。

役員会議は、議事に先立ち鈴木政雄会長の挨拶があり、続いて来賓の中央労働金庫営業統括部曾我次長よりご挨拶をいただきました。

議事は、鈴木会長の議長のもと、はじめに事務局より、2020年度上期本部会計報告など3項目について報告が行われ、質疑の後、承認されました。

■2021年度支部配賦金は 2020年度と同額です！

その後、協議・検討事項に入り、「2021年度地区本部・支部配賦金の決定について(案)」は事務局より、2021年度の支部配賦金を2020年12月末データに基礎数値(正会員数、利用会員数、年金振込指定者数)を置き換えた場合、67支部で配賦金がマイナスとなることが判明した。そのため、2021年度の支部配賦金は2020年度の配賦額で据え置きたいとの提案・説明があり、質疑の後、承認されました。

■2022年度支部配賦金案は 今年10月の総会に諮ることを 確認しました！

「財政・会則等見直し検討グループの進め方等について(案)」は事務局より、第28回本部役員会で確認された「検討グループ」設置内容を変更して、支部配賦基準・会則等の見直しは本部役員会が担うこととしたとの提案があり、質疑の後、承認されました。

・事務局案(4月中旬)

・第30回本部役員会審議(5月18日)

・本部役員会を踏まえた改定案を地区に送付(5月19日)

・地区内討議

(5月20日以降)

・本部役員会の臨時開催も検討(7月6日)で改定案を決定

(7月6日)で改定案を決定

■会則等の見直しは、 来年開催する総会に諮ることを 確認しました！

また、会則の見直しについては、地区本部から出された見直しに係わる要望を今後の本部役員会で検討し、2022年10月に開催する総会に諮っていくことを確認いたしました。

「緊急事態宣言解除後の友の会活動について(案)」は事務局より、4月1日以降の活動について提案があり、質疑の後、承認されました。なお、承認された内容は以下の通りです。

《今後の活動について》

人が多数集まる活動については、3月末日で一律自粛を解除し、その後は地区本部・支部が属する都県が示す行動指針を遵守したうえで計画の実施をお願いいたします。

しかしながら感染防止の観点から、引き続き少人数または屋外での活動を推奨し、活動に際しては①手洗いの励行②咳エチケットとして正しいマスクの着用③風通しの悪い空間をなるべく作らないなど厚生労働省のガイドライン等に沿った感染防止策をとるようにお願いいたします。



本部役員会議

支部の活動紹介コーナー

コロナ後は活発な活動展開を！

山梨地区本部 富士吉田支部

山梨県は大きく分けて甲府市を中心とする「国中」と、大月から富士吉田などの富士北麓地域にかけての「郡内」に分けられる。郡内にある労金富士吉田支店は富士吉田市をはじめ4市2町6村をカバーし友の会会員は410名と小規模である。

令和元年11月7日に総会を開催し、11年間務めていた小佐野前会長から小林現会長へとバトンタッチとなった。

小林新体制下で年間行動計画を作り活動を始めたその時、日本も新型コロナの感染が騒がれ拡大防止のため諸活動の自粛が余儀なくされた。

我が支部の活動は春と秋のグラウンドゴルフ大会、公共の温泉施設のお湯につかりながら一日のんびり過ごす「友湯会」、



バス旅行車内風景

馬鈴薯の種イモの注文から始める「園芸部会」、毎月開催の「ゴルフ部会」、春の日帰り旅行秋の一泊バス旅行などがメインの活動である。

新型コロナウイルス収束後はより親睦を深めるため活発な活動を展開する決意を役員一同固めています。

友の会富士吉田支部
副会長 大森 一行



交通博物館



一泊旅行

これまでの野田支部の活動

千葉県地区本部 野田支部

野田支部を構成する正会員は、2500名余り。まずは、例年の野田支部の活動内容を記しておきたい。

年初に総会を兼ねた親睦旅行(9月)から一年間の活動を始め、カラオケ同好会三グループによる忘年合同発表会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、日帰りバスハイクが野田支部の主なイベントとなる。

その他に東葛地区(野田・柏・松戸支部で構成)のブロック交流会を持ち回りで開催している。これらの運営は、幹事会、実行委員会が中心となる。

また、毎月のサークル活動として、カラオケ同好会(三グループ)や俳句会を会員が自主的に運営し、交流の場を深めていることです。

ちなみに、2019年度は、新潟県の蓬平温泉にバス2台、74名の参加をもって総会兼



カラオケ忘年会の様子

親睦旅行が実施されました。その後は、カラオケ同好会三グループ50名の合同発表会を開催することができましたが、それ以降は、コロナ感染症の拡大により、予定された活動計画をすべて断念せざるを得ませんでした。

一日も早くこの状況が打開され、会員間の交流が再開されることを願っています。

友の会野田支部
会長 小林 長二郎



2019年度総会兼親睦旅行

年金受取は、＜中央ろうきん＞へ

インターネットバンキングでの振り込みによる振込手数料を月3回までキャッシュバック！

対象となるお取引	(中央ろうきん)に年金受取(公的年金、企業年金)をご指定の方による、ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)での普通預金からのお振込。 ※当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)にお客様の(中央ろうきん)普通預金口座へご入金します。

※キャッシュバックサービスは個人のお客様が対象となります。

詳しいお問い合わせ・ご相談は(中央労働金庫)の最寄りの営業店へお問い合わせください。

2021年4月1日現在

支部の活動紹介コーナー

友の会会員だけでなく

現役層とも交流を深めています！

東京地区本部 市谷支部

市谷支部は、2005年3月に新宿支部から独立して東京地区31支部で最も新しい支部となっており、正会員351名、利用会員550名、10名の役員体制で構成されています。

市谷支部の年間行事で春と秋に開催される、史跡ガイドと歩く『お江戸散策』が市谷支部人気のイベントとなっています。プロの史跡ガイドが喋る音声を、無線イヤホンを付けた参加者が歩きながらガイドを聴けるよう工夫されています。



お江戸散策15弾
(静かな裏浅草の佇まいと寺社めぐり)



推進幹事会・全労済との協働取組
(健康応援セミナー)

また、推進幹事会・全労済協働取組として『相続セミナー』、『介護保険セミナー』や『健康応援セミナー』等を開催し、友の会会員だけでなく現役層との交流も深めています。

今年度は、残念ながら開催することが出来ませんでした。会員一同イベントが再び開催される事を願っております。

市谷支部
会長 古賀 紘一

多くのみなさんとの交流の輪を広げ
人生100年「健康な毎日」をすごせる「友の会」を作りましょう

神奈川地区本部 新百合丘支部

新百合丘支部(以下「支部」)のあるグリーンタウンは、川崎市麻生区に位置し、多摩丘陵白山に開発されました。

「友の会」支部活動の中心は、グリーンタウン在住会員が主で、最近が高齢化も進み、認知症のリスクが高まっています。【明るく楽しく】をモットーに「認知症」予防の観点から、支部「取組」として以下検討しています。新型コロナウイルスで延期した企画もありますが、今後の推移を見て進めています。

1. 芸術の街「新百合丘」で『しんゆり寄席』の取組。
2. バス旅行

- ①春のお花見 ②夏の旅行
- ③秋の旅行(一泊)ハツ場ダム方面 ④冬の旅行(年末お買い物)



恒例新春寄席の鑑賞ツアー

- 3. 産業旅行(バス旅行として)
 - ①工場夜景 ②川崎港
 - ③サントリー武蔵野工場
 - ④川崎水族館の見学等
- 4. その他

- ①支部HP閲覧数の拡大。
- ②高齢者向けスマホ学習会開催。
- ③確定申告相談会開催の検討。
- ④2019年台風19号本部支援見舞金活用。

新百合丘支部
会長 三木 国功



市内友の会合同行事「芋掘り」



支部総会と日光への旅

【キャッシュカードによるATMお支払い制限について】のお知らせ

当金庫では、お客さまのカード詐欺被害の拡大防止を目的として、2021年8月1日より、下記のとおりキャッシュカードによるATMでのお支払い取引を一部制限させていただきます。お客さまのご預金を悪質な犯罪から守るための対応であることを、何卒、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

《ATMご利用制限内容》

70歳以上の個人のお客さまで、過去1年以内にATMで1日20万円を超える支払を行われていない場合は、ATMでの1日あたりの支払限度額を20万円とさせていただきます。

※すべてのATM(労金・他行・郵貯・コンビニ等)が対象となります。

